

もうひとつのクリスマス

ルカ 2 : 8~12

Luk 2:8 さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。

Luk 2:9 すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。

Luk 2:10 御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。

Luk 2:11 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

Luk 2:12 あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです。」

イントロダクション

(1) 生存本能と愛

① 私たちには生存本能がある。自分を守るという本能である。

② と同時に、愛を求めるという本能もある。

③ 愛のゆえに、生存本能が規制される場合がある。

④ 愛の事例

* 新幹線車内での外人観光客（見知らぬ人への心配り）

* ムーア一家の援助（友情）

* バナナをくれる母親（親の子に対する愛）

* おみやげを買う父（親の子に対する愛）

* 指輪を買うためにアルバイトをした経験（男女の愛）

* 無謀とも思えるような計画についてきてくれた妻（夫婦愛）

(2) しかし、この愛には限界がある。

① 裏切りがある。

② 離婚がある。

③ 親が子どもを殺すことさえある。

* 児童虐待 平成 24 年度 66,000 件

(3) 私たちのジレンマ

① 愛を求めている。

② 愛を全うすることができない。

③ 人間が神の作品であることと、しかし、墮落した状態にあることを示している。

(4) クリスマスのジレンマ

- ①贈り物
- ②光
- ③クリスマス・キャロル
- ④クリスマス・ツリー
- ⑤愛

(5) クリスマスを祝いながら、満たされないものを感じている。

- ①もっと別の祝い方があるのではないかと、無意識的に感じている。
- ②それは、人生の渇きに等しいものである。

もうひとつのクリスマスについて考えてみよう。

I. 贈り物

1. 神は私たちに信じられないような贈り物をくださった。

- (1) ベツレヘムで誕生した赤子とその贈り物である。

2. ルカ 2 : 10～11

Luk 2:10 御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のための素晴らしい喜びを知らせに来たのです。

Luk 2:11 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

- (1) 素晴らしい喜び
- (2) 喜びの内容は3つのタイトルで表現されている。

①救い主

* 私たちを罪と死から救う方

②キリスト

* 人間として誕生した方

* 旧約聖書の預言を成就する方

* 律法の要求を満たす方

③主

* 神として性質を持った方

II. 光

1. 世の光である方が、来てくださった。

- (1) 光は、いのちをはぐくむ。
- (2) 光は、希望を与える。
- (3) 光は、闇を消す。
- (4) 光は、真理を明らかにする。

2. ヨハ 1 : 4～5

Joh 1:4 この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。

Joh 1:5 光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。

(例話) 盲目の青年と父

- (1) 目を開くなら、そこに光がある。

III. クリスマス・キャロル

1. 喜びを歌で表現するのである。

- (1) 聖歌隊やキャロルは、そのために必要である。
- (2) 聖書の中の例
 - ①マリアの賛歌（イエスの母）
 - ②ザカリヤの賛歌（バプテスマのヨハネの父）

2. ルカ 2 : 13～14

Luk 2:13 すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。

Luk 2:14 「いと高き所に、栄光が、神にあるように。／地の上に、平和が、／御心にかなう人々にあるように。」

- (1) 天使たちの賛美

(例話) 町田の団地でのクリスマス・キャロル

IV. クリスマス・ツリー

1. 常緑の針葉樹が用いられる。

- (1) 葉を落とした木や、枯れ木が用いられることはない。
- (2) 常緑樹に、星や天使などの飾りを付ける。
- (3) 永遠の命の象徴である。

2. ヨハ 11 : 25～26

Joh 11:25 イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。

Joh 11:26 また、生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことはありません。このことを信じますか。」

- (1) ここには、人生における最大の問題の解決がある。
- (2) イエスは、死んでいたラザロを甦らせた（蘇生）。
- (3) イエスは、三日目に復活された。
- (4) イエスは、信じる者に永遠の命を約束された。

V. 愛

1. クリスマスの意味をひとことで表現すれば、「愛」である。

- (1) 神の子が人となられたのは、愛の行為である。

2. ヨハ 3 : 16

Joh 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

- (1) クリスマスの目的は、私たちが滅びから救うことである。
- (2) 御子イエスは、私たちの罪の罰をその身におってくださった。

3. ロマ 5 : 8

Rom 5:8 しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

- (1) 真のクリスマスの祝い方は、この愛を受け取ることである。